



鶺三小だより

学校の教育目標 美しい心で、力いっぱいやりぬく子

第2号 令和5年 5月1日(月)発行

「藤の花」と「さわやかな学校」

校長 加藤 大志

鶺沼第三小学校の校歌の中に「青々としげる 藤のごと」という歌詞があります。校庭の西側の藤棚の藤も高貴な紫色の花房がいくつもたわわに咲いています。葉も青々としげっています。古来より藤の花は高貴な花とされてきました。「いわれ」はともかくとして、桜の花が一週間程度で「はかなく」さっと散っていくのに対して、藤の花は、房となって、「ほのか」な甘い匂いととともに、しばらく私たちの目を楽しませてくれます。皆さんは知っていますか。藤の花はこの後、終わって散っていき、葉がますます緑にしげり、その葉も、秋の訪れに黄色くなって、仕舞いには全て落ちてしまいます。冬、藤の棚は枝のみになり、まさに寒々とした景色の一部となります。しかし、その木の中では、来る春に備え、厳しい冬の寒さの中でも春に芽吹くエネルギーをぐっぐと蓄えているのです。そして、また、春の日差しに誘われるように一斉に芽吹いていきます。

全校の皆さん。学校生活は楽しい事ばかりではありません。嫌なこと、面倒くさいこと、我慢しなければならないこともたくさんあります。しかし、藤のように、それを乗り越える力強さ、たくましさを身に付けてほしいと願っています。先ほどの校歌の続きには、「堅く むすびあい 育つわれら 学ぶわれら」と続きます。皆さんは、楽しいことばかりではない学校生活をとおして、育ち、学ぶのです。もちろん、楽しいこと、うれしいことがたくさんあるのも学校です。今日は快晴です。校長室からも、青空に映える藤棚が、風に「そよぐ」藤の花房が見えます。校舎からは、みなさんの元気な声も聞こえてきます。そんな皆さんの声を聞きながら「一年中、さわやかな鶺沼第三小学校にしていきたい」と、私は、強く思いました。「嫌なことでも頑張れる一人一人」「面倒くさくても粘り強く最後まで取り組む一人一人」を目指して、お互いに声を掛け合い、共に大きく成長していきましょう。

保護者の方へ：鶺三小オリンピックとプール開きについて

本校では、令和3年度より、これまでの「春の修学旅行（6年生）・宿泊研修（5年生）・野外学習（4年生）、秋の運動会」から、「春の鶺三小オリンピック、秋の修学旅行・宿泊研修・野外学習」に実施時期を変更しています。今年度もそれは同様です。まずは、6月3日土曜日に、「鶺三小オリンピック」を開催します。詳細は改めてご案内いたしますが、土曜日半日開催の中で、全学年合同で行います。また、ご参観いただく保護者の方も人数制限無しに見ていただく予定です。先日、「命を守る訓練」を実施しました。久方ぶりに、全校が駆け足で運動場に避難しました。その中で、6年生の避難ぶりは、実に見事でした。誰もが真剣に、素早く避難した後は、整然と整列し、下級生たちの避難を見守りました。その姿は、まさに全校のお手本であり、「さすが6年生」と言わしめる姿でした。

6年生は、これまでのコロナ禍の中で、活動を制限され、ずいぶん我慢をした学校生活であったかも知れません。今度の「鶺三小オリンピック」では、小学校の思い出として一生忘れられない程、活躍してもらおうつもりです。そのために、6年生の先生方と、わくわくしながら準備をしています。下級生の子どもたちが、「自分たちもいつかあのような6年生になりたい」と憧れるであろう、「さすが6年生」の姿を是非、お楽しみにしてください。

また、6月には、プール開きを行います。水泳学習は、新型コロナの影響によって、実施を見合わせていた中、昨年度は水泳の授業の目的を、「泳力の伸長ではなく、水に慣れること・安全の

